

2023 年度 JAAF 公認スポーツ指導者資格概要

日本陸上競技連盟 指導者養成委員会

1. 資格概要

日本陸連では、2012 年度より JAAF 公認コーチ、JAAF 公認ジュニアコーチの 2 種類の資格を制定し、指導者を養成してきた（2011 以前は下記旧名称の 4 資格）。

2020 年 11 月に発表した指導者養成指針では、陸上競技の指導現場に立つ全ての指導者のコーチ資格取得を目指し、資格取得後も継続的に学習できる環境を整備するための、コーチ養成システムの再構築を掲げた。その一環として、2022 年度(2021 年度は陸連主催で開催)からコーチングを基礎から学べる資格として、JAAF 公認スタートコーチが新設され、3 カテゴリーでの養成を行っている。

<旧名称> 2011 年以前 <現行>

資格名	資格名	
	日本スポーツ協会 (JSP0)	日本陸上競技連盟 (JAAF)
日本体育協会 公認上級陸上競技コーチ	JSP0 公認陸上競技コーチ 4	JAAF 公認コーチ ※コーチ 4 の新規養成は行っていない
日本体育協会 公認陸上競技コーチ	JSP0 公認陸上競技コーチ 3	
日本体育協会 公認上級陸上競技指導員	JSP0 公認陸上競技コーチ 2	JAAF 公認ジュニアコーチ ※コーチ 2 の新規養成は行っていない
日本体育協会 公認陸上競技指導員	JSP0 公認陸上競技コーチ 1	
-	JSP0 公認陸上競技スタートコーチ	JAAF 公認スタートコーチ

資格名	JAAF 公認コーチ (JSP0 公認陸上競技コーチ 3)	JAAF 公認ジュニアコーチ (JSP0 公認陸上競技コーチ 1)	JAAF 公認スタートコーチ (JSP0 公認陸上競技スタートコーチ)
養成目的	各種目の指導に関する専門的かつ高度な知識・技能を身につけ、競技者のニーズや競技レベルに応じた効果的な指導・支援を提供する指導者や陸上競技の活性化に向けた指導者の統括を行う指導者の養成。	(陸上競技の) 各種目の指導に関する専門的な知識・技能を身につけ、指導対象や環境に合わせて安全で効果的な活動を提供する指導者の養成。	走・跳・投(運動)の指導に関する基本的な知識・技能を身につけ、安全で効果的な活動を提供する指導者の養成。
会場数 ・養成数	3 会場/年 (60 名/会場)	25 会場程度/年 (15-60 名/会場)	40 会場程度/年 (15-60 名/会場)
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> ・受講年度の 4 月 1 日現在、満 27 歳以上。 ・都道府県陸上競技協会または日本陸上競技連盟が推薦し、日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。 ※陸上競技及び指導経験、実績により一部特例を認める場合がある。 ・日本陸上競技連盟登録者。 ・ジュニアコーチ (JSP0 コーチ 1 または 2) 資格を有する者。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講年度の 4 月 1 日現在、満 20 歳以上。 ・陸上競技の指導に携わっている者、もしくは将来陸上競技の指導に携わる希望、予定がある者 (学生を含む)。 ・日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。 ・日本陸上競技連盟登録者。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講年度の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上。 ・陸上競技の指導に携わっている者、もしくは将来指導に携わる希望、予定がある者 (学生を含む)。 ・都道府県陸上競技協会および日本陸上競技連盟指導者養成委員会が認める者。

時間数	共通科目	集合 30h、その他 120h 計 150h (共通Ⅲ)	計 45h (共通Ⅰ / コーチングアシスタント)	集合 3.5h、その他 11.5h (共通スタート)
	専門科目	集合 19h、その他 43.5h 計 62.5h	集合 20h、その他 20h 計 40h	集合 4h 計 4h
受講料 (税込)		共通科目：22,000 円 専門科目：22,000 円	共通科目：15,400 円 専門科目：18,700 円	共通科目＋専門科目：13,200 円
登録料		初期登録手続き料 3,300 円 (税込み)、登録料 14,000 円 / 4 年間 ※上位資格への移行する場合は初期登録手続き料(3,300 円)のみが発生		

※共通科目、専門科目における“その他”には、自宅学習（課題）、オンライン講習を含む。

※共通科目Ⅰの受講や申込については、日本スポーツ協会ホームページ(スポーツ指導者ページ)で確認すること。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid63.html>

※共通科目（ⅠまたはⅢ）は免除になる場合がある。

※上記時間数は、各資格取得に必要な最低学習時間である。時間数、講習形態、内容等とは変更となる場合があるため、各講習会実施要項で確認すること。

※受講にあたり、上記受講料の他にテキストの購入が必要となる。

※日本陸連での共通科目Ⅰに該当する JSP0 スポーツリーダーの養成は 2022 年度で終了した。スポーツリーダー取得者は、移行申請によりコーチングアシスタントを取得することができる。

※「全国小学生陸上競技指導者中央研修(1992～2009 年)」にご参加された方への『JAAF 公認ジュニアコーチ専門科目修了証』の再発行は 2023 年 3 月 31 日をもって受付を終了した。

※今後 JSP0 のカリキュラム改定に伴い、上記に変更が生じる場合がある。

2. 全国大会の引率資格について（大会での資格の義務付け）

・国民体育大会 監督

- ◇ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ 3、公認陸上競技コーチ 4（以上 JAAF 公認コーチ）、または公認陸上競技コーチ 1、公認陸上競技コーチ 2（以上 JAAF 公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。
なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。
※公認スタートコーチは該当しない。

・日清食品カップ 全国小学生陸上競技交流大会 監督及びコーチ

- ◇ 都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。
 - ◇日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 3・コーチ 4（JAAF 公認コーチ）、又は、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ 1・コーチ 2（JAAF 公認ジュニアコーチ）の有資格者。
 - ◇監督・コーチのうち必ず 1 名は女性の有資格者。
 - ◇申込時、必ず日本スポーツ協会登録番号（7 桁の数字）の記載が必要。
- ※公認スタートコーチは該当しない。